

平成29年度 第2回浦安市いじめ対策調査委員会 会議録

1 開催日時

平成29年10月2日(月) 午後6時00分～午後8時00分

2 開催場所

浦安市役所 4階 会議室S4

3 出席者

(委員)

川 義郎委員長、黒川雅子副委員長、稲見憲子委員、金子雅文委員、國井輝義委員
(教育委員会職員)

小澤力雄教育総務部長、橋野まり子教育総務部次長、手塚和真教育総務部次長、
野崎雄大教育総務課課長、鈴木孝一学務課長、大友隆司指導課長
柴田秀雄保健体育安全課課長、佐藤克文教育研究センター所長

(事務局)

村上陽子指導課課長補佐、小倉隆志副主査、山崎由美副主査、岡崎朋哉主任主事

4 傍聴者

0名

5 議題

- (1) 第1回いじめ対策調査委員会議事録案について
- (2) 平成29年度本市におけるいじめ防止等の取組の進捗状況について
- (3) 事例協議

6 議事の概要

- (1) 第1回いじめ対策調査委員会議事録案について

第1回いじめ対策調査委員会議事録案について、事務局から説明した。

- (2) 平成29年度本市におけるいじめ防止等の取組の進捗状況について

平成29年度本市におけるいじめ防止等の取組の進捗状況について、事務局から説明した。

- (3) 事例協議

本市におけるいじめに係る事例について、事務局から説明した。

7 会議経過

議題(1) 第1回いじめ対策調査委員会議事録について、事務局から説明し、承認された。

議題(2) 平成29年度本市におけるいじめ防止等の取組の進捗状況について、事務局から説明した。その際に表明された主な意見は次のとおり。

- ・学校いじめ防止基本方針は各学校でホームページにアップしているが、どのくらいの閲覧数があるのか。掲載後にどの程度閲覧されているか、アクセス数などから把握できるとよい。アクセス数が少ないようであれば、閲覧されるよう工夫を凝らすことも今後の取り組みとして考えられる。
- ・各学校で、学校いじめ防止基本方針の内容について共通理解を図る際、いじめの認知に係る判断については、具体的な事例を示すなどして一層の理解を深めるよう努める必要がある。
- ・中学生サミットにおける生徒の意見は大変興味深い。「いじめ問題について、叶うなら、生徒同士で本音を語りたい」という生徒の思いを大人は重く受け止めなければならない。そのよ

うな場をどのようにすれば保証できるのだろうか。

- ・「いじめの問題」については、一度、学校のホームルーム等で取り上げたから、よいということではない。様々な機会を捉えて、児童生徒へ繰り返し問題提起していく必要がある。
- ・子どもたちが、教員に相談できる場、機会はあるのか。教員の多忙化が叫ばれる中、児童生徒の声をいかにして聴くかということを考えなければならない。
- ・SNS利用に係る困り感をどの程度の児童生徒が抱いているのか。その割合が多くなるようであれば、「SNSルール」は一層定着するだろう。
- ・児童生徒のSNS利用に係る困り感の実態把握のため、匿名で相談できる仕組みがあるとよい。

議題(3)本市における「いじめ」に係る事例について、事務局から説明し、協議を行った。
(非公開)

問い合わせ先 教育総務部指導課 担当 岡崎
電話 047-351-1111 (内線) 19216